

第1回 理事会 報告

開催期日：令和5年7月1日 中小企業振興センター

発行期日：令和5年7月11日 [事務局長：釜瀬]

進行（鬼頭副会長）

1 開会のことば（佐藤副会長）

2 会長挨拶（松尾会長）

P T Aには、いろいろな声があがっている。必要性があり、求められることがP T Aには多い。今から先を見据えて、ブロック・市区郡・単Pに役立つ組織になるよう心掛けていく。昨年度は、日Pの理事。今年度の総会で日Pの副会長になった。日Pの必要性が言われている。組織としての必要性が求められる。

4 報告事項

- (1) 日P・九P・県P・各委員会 活動
レジュメ記載のとおり
- (2) 委嘱関係
レジュメ記載のとおり
- (3) 年間行事予定について
主要行事予定表のとおり
- (4) 各ブロックP T A研修会について（進行）
ブロック研修会については、理事会での承認が必要のため、8月か10月の理事会で審議できるように事前に計画書、予算書を提出していただきたい。
- (5) 制度運営費及び保険推進活動費の支出要項（進行）
特になし
- (6) “新”家庭教育宣言説明動画配信について（大藪副会長。昨年度の家庭教育委員会委員長）
今年は、アンケートはやらない。“新”家庭教育宣言の取組は、1万から3万円を助成する。子どもたちのためになるような活動をサポートする。県Pのホームページに動画を掲載しているので、大方の事業活動が掴める。皆さんから事業の周知をお願いしたい。
- (7) ホームページ管理運営委員会構成員について（進行）
特になし
- (8) ホームページの閲覧方法について（進行）
特になし
- (9) 委嘱役割分担について（進行）
25番・福岡“子ども読書”関連団体連絡協議会 会計監査は、委嘱を受けるに変更する。
- (10) P T A学校給食教室について（進行）
3ブロック。記載のないブロックは、昨年度実施している。各ブロックで2年に一度開催する。
- (11) 日P・九P被表彰候補について（進行）
表彰規程に基づいて、該当者を挙げている。
- (12) 後援依頼について（進行）
（会長）どこを後援するか、しないかの判断は、基本的に福岡県教育委員会の後援を受けて、過去にやったところで判断している。事務局で処理できるようにして、県Pの後援を乱発しない。
- (13) 九P佐賀大会について（進行）
行橋市立泉小学校P T A会長（県P連理事）が発表者。
（会長）例年どおりの討議の話に、行政とのからみを打ち出させている。北九州市も第4分科会で、同じ内容で発表する。
- (14) その他
特になし

4 審議事項

- (1) 本日の委員総会について（進行）
 - ・役割確認。進行：星野副会長、開会：平嶋副会長、閉会：大藪副会長

- ・6 質疑応答の前に、母親代表者会の存在理由を入れる。
「女性限定の委員会はどうなのか」のジェンダー平等のところでの指摘。福岡P連は、なぜ母親代表者会を設置しているのかについて。
（理由）過去のことを考えると県P連にあがってくるのは、単P会長が多い。おのずと、単Pの会長は男性が多い。子ども目線の子育ては、父親だけでなく、母親目線の意見を取り入れて、活動を進めていくべきであろうという意義を考えて母親代表者会が設置されている。色々な指摘を受けるなかで、改善していくところは議論を重ねて、今年度も母親代表者会の設置を進めていきたい。総会要項規程12ページに母親代表者会規程に基づいて設置している。委員総会のなかで説明していきたい。

【承認】

- (2) 第3回まなびのひろばの日程及び講師について（鬼頭副会長）
 - ・日程：令和6年2月23日（金。祝日）
 - ・会場：パピヨン24ガスホール
 - ・質問：収容者数について（回答：最大500名。昨年度は、1,000名）

【承認】

○会長提案（講師について）

- ・講師については、委員まで広げてアンケートをとり、皆さんの意見を集約して決定したい。

【承認】

- (3) 日Pの協議会懇談会構成員について

【承認】

- (4) その他
特になし

5 連絡事項

- ・履歴書の提出について（事務局長）
所定の履歴書用紙に記載されている内容が載っているなら、別様式をメールで送付してもらっても可とする。
- ・委員会としていろいろなことをやる時は、必ず理事会の承認が必要になる。委員会として何か決定する際は、ぎりぎりだと行えない状況になりかねないため、早め早めに理事会に出してもらった方がやりやすい。（会長）

6 講 評

- ・会員の皆さんに学んでいける事をこの理事会で決定して、行っていければよい。会長が日Pの役員もしてあるので、大きな金額を動かしていく「まなびのひろば」に日Pの情報をお願いしたり、講師選定にも繋げてもらえたらと思います。沢山の方と学びあえるように今年1年よろしく願います。
- ・理事の方々は、県P運営の非常に重要なポジションになる。委員を回していくようになる。可能な限り県Pに来て見学し、良い活動をしているか見張りながら、何か一つ自分の意見をもつことが必要。分からないこと、できないこと、困ったことが、自分たちの単Pにあるので、理事会で解決できるような運営をしてほしい。ここで学んだことを単Pに持ち帰ってほしい。

7 次 回

日時：令和5年8月7日（月）15:30～18:00
会場：福岡県吉塚合同庁舎（5階503会議室婦人会会議室）

8 閉会のことば（木下理事）